

# *GIP-TRIAD*

## *Newsletter*

Sept. 2015

Vol.

1

### *CONTENTS*

#### 1 はじめに

#### 2 活動紹介

【教職員・学生の交流】

…… Biodiversity, Agriculture and Culture of Taiwan

…… サマーリサーチプログラム（つくば）

【DDP/JDP 協定関係】

…… 筑波大学 - 国立台湾大学 GFS ダブルディグリープログラム  
協定書調印（台湾）

…… 筑波大学一行ボルドー大学訪問

…… ボルドー大学 - 国立台湾大学の全学協定締結

#### 3 海外留学関連情報

#### 4 イベント情報

#### 5 編集後記



# 1 / はじめに

2015年9月より、グローバルイノベーション学位プログラム（GIP-TRIAD）の活動における情報交流の促進を目的としてニュースレターを発刊致します。今回は第1号をお届けいたします。ニュースレターでは、国内および海外の学生、教職員の活動を掲載していきます。

## 2 / 活動紹介

### 教職員・学生の交流

#### … Biodiversity, Agriculture and Culture of Taiwan

生命環境科学研究科の大学院生2名が、NTU主催の Biodiversity, Agriculture and Culture of Taiwanに参加しました。約1ヶ月間のサマープログラムで、台湾の生物多様性、農業、文化について学習しました。



#### … サマーリサーチプログラム

協定校との交流の一環として平成27年度のサマーリサーチプログラムが実施されました。2週間の日程で、海外協定校から来日した学生が医科学または生命環境科学研究科のラボに配置され、最先端の研究を体験しました。最終日には成果発表会が行われました。台湾からは12名の学生及び2名のアシスタント、ボルドーからは7名の学生が参加しました。



#### サマーリサーチプログラム・医学・医療系セミナー

GIP-TRIAD外国人教員（グローバル教育院）Jon M. Fukuto教授（米国・ソノマ州立大学（7月25日）、国立台湾大学の口腔生物学研究所のHan-Yi Chou准教授（7月23日）、国立台湾大学生物資源農学院のTang-Long Shen准教授（7月31日）を招聘し、セミナーを実施しました。





GIP-TRIADはサマーリサーチプログラムにおけるこれらの活動を全面的に支援しました。今後も本プログラムをととして国際交流の活性化が期待されます。

## DDP/JDP 協定関係

### … 筑波大学生命環境科学研究科と国立台湾大学生物資源農学院の学生交流協定締結

4月19日、国立台湾大学において筑波大学生命環境科学研究科と国立台湾大学生物資源農学院との間で学生交流協定が締結されました。



### … 筑波大学生命環境科学研究科生物資源科学専攻と国立台湾大学の生物資源・農学院の修士課程グローバルフードセキュリティダブルディグリープログラムの協定書の調印式

7月29日、国立台湾大学において生命環境科学研究科江面浩研究科長と生物資源・農学院徐源泰院長が修士課程のグローバルフードセキュリティ・ダブルディグリープログラムの協定書を締結しました。これにより、今年度9月以降台湾大学の修士課程1年次より選抜された受講希望者から履修が開始されます。来年度4月からは、本学生物資源科学専攻1年次より選抜された受講希望者の履修開始を予定しています。定員は各大学において各年度学生5名までとなっています。1学期目は出身校で、2学期目以降は派遣大学で少なくとも1年間現地滞在し、派遣大学の主導教員のもとで、授業や研究などを実施、最終学期は出身大学に戻り、修士論文作成や審査などを受けることとなっています。このプログラムでは、英語による授業を受講し、学位論文1本の作成を行うことで、両大学から各々修士学位を取得することができます。



(文責：生命環境系 助教 阿部淳一ピーター)



GFS-DDP 調印式後の記念集合写真

最前列、生命環境科学研究科江面浩研究科長(左)と生物資源・農学院徐源泰院長(右) 前から2列目、3列目、生物資源・農学院の学科長および各学科カリキュラム委員。



### … 筑波大学一行 ボルドー大学訪問

7月20日(月) 東照雄国際室特命教授 (CiC担当)、木島譲次国際室特命教授 (海外拠点欧州地域担当) がボルドー大を訪問し、Manuel Tunon de Lara 学長及び Vincent Dousset 副学長 (国際交流担当) と面談しました。東教授は本学永田学長の特使として Tunon de Lara 学長に TGSW2015 への招待状を手渡し、その場で快諾を得ました。その後、ボルドー大学国際交流オフィス・筑波大学ボルドーオフィス主催の会議に出席し、CiC 構想の実現に向けた打ち合わせを行いました。GIP-TRIAD はこれらの面談・会議を全面的に支援しました。



Manuel Tunon de Lara 学長と面談する東教授 (右から1人目) および木島教授 (右から3人目)



ボルドー大学国際交流オフィスにおける会議  
(左から1人おいて Laurent Servant 副学長補佐、  
Vincent Dousset 副学長、東教授)



会議風景

7月21、22日の両日にわたって、佐藤忍教授 (教育企画室長) を団長とする本学教育推進部の調査団がボルドー大を訪問しました。国際的に互換性のある全学的教育システム構築のための情報収集として、ボルドー大の教育システムについて2日間に渡って調査を行い、活発な議論が交わりました。また、21日午後には Victoire キャンパスにある本学欧州事務所ボルドーオフィスを視察しました。GIP-TRIAD はこれらの調査・会議を全面的に支援しました。

(文責: 生命環境系  
教授 松倉千昭)



ボルドー大学との会議冒頭において挨拶する佐藤教授

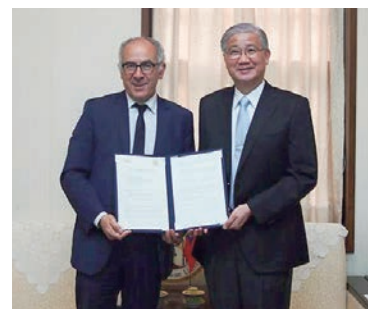


ボルドー大学を視察する訪問団

[後列左より元村彰雄専門職員、DeMar Taylor 教授、Emmanuel Froute 氏 (ボルドーオフィス現地職員)、木島譲次教授、田中文専門職員、前列左より山岡裕一教授、佐藤忍教授、東照雄教授、田中正弘准教授]

### … ボルドー大学ー国立台湾大学 全学協定締結

筑波大学の重要なパートナーであるボルドー大学と国立台湾大学のあいだで全学協定が締結されました。筑波大学も含めた三大学間の交流が促進されることが期待されます。



### … UCIからArthur Lander教授が国立台湾大学を訪問

筑波大学のパートナーであるUCIからArthur Lander博士が国立台湾大学を訪問しました。



### … 筑波大学台湾校友会の設立に向けた会合

6月19日(金)、筑波大学台湾校友会の設立準備に向けた会合を、筑波大学OBの方々に集まってもらい、台北にて実施しました。



### … 熊谷GIP-TRIAD準備室長 国立台湾大学訪問

GIP-TRIAD準備室長の熊谷先生がNTUを訪問しました。NTU教務長とGIP-TRIAD全体やNTUの教育課程についての意見交換、生命科学院および医学院院長とは医学関連コースについての内容の意見交換が進みました。



## 3 / 海外留学関連情報

### 1. トビタテ留学ジャパン

「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」は、2014年からスタートした官民協働で取り組む海外留学支援制度

- ① 日本の国籍がある、もしくは日本の永住権を取得している
- ② 留学を開始する年度の4月1日に30歳以下である
- ③ (独) 日本学生支援機構の国内向けの第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生  
(自身が該当するかどうかは、在籍大学等へお問い合わせください)
- ④ その他、募集要項「派遣留学生の要件」に記載されている要件を全て満たす学生  
※成績・語学・海外経験等、募集要項に掲載のない応募要件はなし。

詳細については、HP (<http://www.tobitate.mext.go.jp/>)「必要書類」に掲載の募集要項および応募の手引き参照。



### 2. 「イノベーション・インターシップ100」

「イノベーション・インターシップ100」は、「日本フランス・イノベーションイヤー」の一環として2015年10月から日本で始まる海外インターンプログラムです。このプログラムは、イノベーション分野でインターンを希望する30歳以下の日本人学生を対象にしたものです。

France Alumni Japonのサイトにアクセスすると、「イノベーション・インターシップ100」というページから企業の提供するインターンの応募情報を確認することができます。

9月上旬にホームページが開設され、9月15日から企業情報が公開される予定です。





### 3. フランス政府給費留学生の募集

フランス政府給費留学生制度は、フランス留学（修士課程、博士課程、ダブルディグリープログラム）およびフランスでの研究を希望する日本人学生とポスドク研究者を対象としています。給費生は日仏審査員による書類審査と面接試験により選抜されます。受験者には詳細な研究計画の提出が求められます。また、フランスの受け入れ機関と事前にコンタクトをとっておく必要があります。選抜された給費生には、6カ月から12カ月の給費が与えられます。

詳細については、ホームページ (<http://www.ambafrance-jp.org/article2915#t-5035>) に掲載の募集要項参照。



### 4. 日本モンサント(株)・海外留学支援制度



本年度より日本モンサント株式会社からグローバルフードセキュリティコース（ダブルディグリープログラム）の受講学生を対象として、ご支援を頂いております。11月末より海外留学支援の希望者を募集致します。

#### 募集概要

- (1)申請資格・募集対象 ダブルディグリープログラム・グローバルフードセキュリティコースの受講学生  
学業人物ともに優れた者
- (2)募集人数 2名
- (3)支援内容 渡航費、滞在費の一部を支援する。
- (4)応募方法 11月末掲載予定の募集要項に従い、担当者宛に応募書類を提出してください。
- (5)選考方法 本学教員および日本モンサント社から選出された役員で構成される審査委員により、書類審査および面接を行います。
- (6)本支援を受けた学生の義務 修了する前に、日本モンサント社にて成果報告を行う必要があります。
- (7)問い合わせ先 筑波大学 生命環境系 助教 岡部佳弘  
E-mail: [okabe.yoshihiro.gp@u.tsukuba.ac.jp](mailto:okabe.yoshihiro.gp@u.tsukuba.ac.jp) / Tel: 029-853-6005

## 4 / イベント情報

### 1. Tsukuba Global Science Week 2015

つくば国際会議場で開催されるTGSW2015におきまして、GIP-JDP ワークショップ、関係教員主催のセッションがあります。

- ・ 3rd International Conference for the Global Innovation Joint-Degree Program (9/30, 10:30-13:00, 4F 402)
- ・ Plant Science for Sustainable Agriculture and Food Security (9/28, 10:15-13:00, 3F 303)
- ・ Imaging Science Cafe: for Biology and Medicine (9/29, 17:15-19:50, 4F 406)
- ・ Public Health & Nursing Session Building Research Capacity in Global Health: Opportunities and Challenges (9/28, 14:15-17:15, 4F 406)



### 2. The 12<sup>th</sup> Solanaceae Conference

フランス・ボルドーにおいて10月25日から29日の5日間、本学協定校（INRA: Green Campus, ボルドー大学）主催のThe 12<sup>th</sup> Solanaceae Conference（国際ナス科国際会議）が開催されます。本学からも教員・学生が多数参加予定です。



## 5

#### 編集後記

この度、グローバルイノベーション学位プログラム（GIP-TRIAD）のホームページ (<http://www.gip.tsukuba.ac.jp/index.html>) の開設に伴い、GIP-TRIADの情報交換および共有を円滑にする手段の一つとしてニュースレターを発行することになりました。皆様のご協力により、Vol.1の発行に漕ぎ着けました。皆さまにとってより有益なニュースレターにしたいと考えておりますので、ご意見・ご要望がございましたら、以下までご連絡をお願い致します。

筑波大学 生命環境系 助教 岡部佳弘【連絡先】 E-mail: [okabe.yoshihiro.gp@u.tsukuba.ac.jp](mailto:okabe.yoshihiro.gp@u.tsukuba.ac.jp) / Tel: 029-853-6005